

NSエコパイル[®]工法 (回転圧入鋼管杭工法)

日本製鉄 (株) 日鉄建材 (株)

「NSエコパイル工法」は、杭先端部に螺旋状の羽根を取り付けた開端鋼管杭（先端羽根付き杭）に、回転力を与えることにより施工を行う回転圧入鋼管杭工法です。（本工法は平成24年改定の道路橋示方書にて一般工法化された技術として掲載されました。また、NSエコパイル工法の中での特にφ406.4以下の小径杭については、「小径NSエコパイル工法」として平成20年1月に（財）国土技術研究センターの建設技術審査証明を取得しています。また、令和5年1月に「小径NSエコパイル工法」の建設技術審査証明の適用範囲をφ609.6まで拡大更新しています。建築分野についても、杭径φ100~φ1600mmの範囲で第三者機関認証を取得しています。）



特長

1.環境への配慮

- ①コンクリートやセメントミルク等を一切使用せず、低騒音・低振動、無排土での施工が可能です。
- ②施工時と逆方向に回転力を与えることで、杭体の撤去やリサイクルが可能です。

2.高品質な支持力性能

- ③杭先端に取り付けた羽根の拡底効果により、大きな押し込み支持力や引き抜き支持力が得られます。
- ④施工トルクの測定結果から、杭先端が支持層に到達していることを確実に把握することが可能です。

3.フレキシブルな施工

- ⑤施工の中断・再開も容易であり、時間制限のある工事対応が可能です。
- ⑥傾斜10°程度までの斜杭施工が可能です。

4.小径NSエコパイル工法での特殊条件下での施工

- ⑦自走式の小型杭打機で施工できるため、隘路や狭小地の工事にも対応することが出来ます。
- ⑧既存構造物から杭芯までの距離があまり確保できない場合でも、近接して施工することが可能です。
- ⑨既存建屋内での設備基礎工事など、上空制限付きの施工にも対応することが出来ます。

仕様

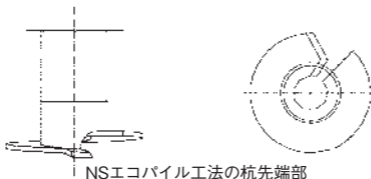
鋼管径：φ100~1600mm*

羽根径：杭径に対し1.5倍~2.5倍径*

鋼管杭材料：JIS A 5525に定めるSKK400、SKK490及び JIS G 3444に定めるSTK400、STK490

最大施工深度：80m程度*

*詳しくは、お問い合わせ下さい。



NSエコパイル工法の杭先端部

問合せ先 日本製鉄 (株) 03-6259-1990
日鉄建材 (株) 03-6625-6320

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。